

代表者名	加沢 潔	所管部課名	産業経済労働部観光課
所在地	横手市赤坂字富ヶ沢62-46	設立年月日	平成5年5月18日

【沿革及び県の出資理由】

本県の文化遺産の継承、新たな郷土文化創造拠点として、また新たな観光拠点として、この二つの機能を十分に生かし相乗効果による県民文化の向上と地域産業の振興を図ることを目的に県等の出資により設立。

【出資者】(20年度当初)

(千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	250,000	50.5
市町村	4	69,000	13.9
その他	27	176,000	35.6
計	32	495,000	100.0

【事業】

①主たる業務

秋田ふるさと村の管理運営

②事業実績

(人)

事業名等	17年度	18年度	19年度
入村者数	752,659	706,318	729,342
入ノボリ付城	98,522	104,776	114,244
かまくらシアター	34,132	35,621	36,658

③19年度事業概要及び20年度事業計画・目標

<19年度事業概要>

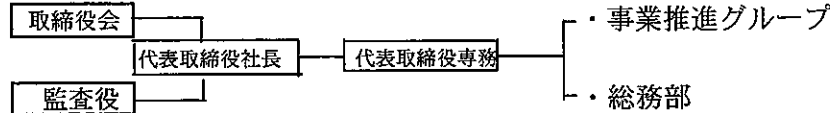
①入場者の安定確保と県内容のリピーター率向上 ②秋田わか杉国体へのアプローチ ③県内から隣県・東北への広告及び交流エリア拡大 ④保有施設も商品化と安全・安心・清潔の徹底 ⑤広域観光や団塊の世代に向けた具体的商品化

<20年度事業計画>

①入場者の利用目的に適ったサービスの提供と収益への連動 ②サービスのあり方を工夫した快適な施設管理 ③人・施設・地域の商品化 ④時期指針策定に向けた。秋田ふるさと村のあり方検討

【組織】

①運営機構



②役員数 (H20.7.1現在) (人)

	取締役	監査役
常勤	2	
内、県退職者	2	
内、県職員		
非常勤	7	1
内、県退職者		
内、県職員	1	
計	9	1
内、県関係者	3	0

③職員数 (H20.4.1現在) (人)

正職員	17	正職員	正職員
内、県退職者	0	平均年齢	平均勤続年数
出向職員	0	37.8歳	11.5年
内、県職員	0		
臨時・嘱託	13		
内、県退職者	0	正職員平均年収	3,670千円
計	30		
内、県関係者	0		

役員報酬支給対象者数	3人
役員報酬支給対象者平均年齢	67.7歳
平均役員報酬額	3,533千円/年

【財務】

①損益状況 (19年度) (千円)

	金額
経常収入 A	539,133
受託事業収入	270,657
補助金収入	0
自主事業収入	262,820
運用益収入	0
その他	5,656
経常支出 B	497,497
人件費	101,345
その他	396,152
経常損益 C=A-B	41,636
経常外収入	0
経常外支出・諸税	19,536
当期損益	22,100

②財務状況 (19年度末) (千円、%)

	金額	構成比
流動資産	548,710	96.5
固定資産	19,813	3.5
資産計	568,523	100.0
流動負債	115,155	20.3
短期借入金	0	0.0
固定負債	0	0.0
長期借入金	0	0.0
引当金等	13,058	2.3
負債計	128,213	22.6
資本金	495,000	87.1
剰余金	-54,690	-9.6
資本計	440,310	77.4
負債・資本計	568,523	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	13,058	13,058	100.0%

【県の財政支出】

(千円)

	17年度	18年度	19年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費	308,085	276,590	269,771	秋田ふるさと村維持管理等業務委託、ふるさと魅力発信事業
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	17年度	18年度	19年度	17-18増減	18-19増減
健全性	自己資本比率	%	77.33	80.66	77.45	3.33	▲ 3.21
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	450.34	553.18	476.50	102.84	▲ 76.68
収益性	剰余金 (▲欠損金)	千円	▲ 90,379	▲ 76,790	▲ 54,690	13,589	22,100
	経常利益率	%	3.83	5.65	7.72	1.82	2.08
	総資本利益率	%	4.70	6.33	7.32	1.64	0.99
発展性	経常収入額	千円	641,846	581,587	539,133	▲ 60,259	▲ 42,454
効率性	総資本回転率		1.23	1.12	0.95	▲ 0.10	▲ 0.17
	職員1人当たり経常収入	千円	22,133	20,771	19,255	▲ 1,362	▲ 1,516
	人件費比率	%	16.16	16.91	18.80	0.76	1.89

2 経営目標の達成状況

経営目標			17年度	18年度	19年度	20年度
経営改善指標	当期利益(千円)	目標	19,800	8,792	10,626	9,899
		実績	9,792	13,589	22,100	
経営改善指標	売上高人件費率(%)	目標	15.7	16.3	16.3	16.3
		実績	16.3	17.1	19.0	
事業成果指標	自主事業収入(千円)	目標	264,200	292,643	300,010	297,555
		実績	325,882	297,721	262,820	
事業成果指標	入村者数(人)	目標	730,000	760,000	790,000	780,000
		実績	752,659	706,318	729,342	
	顧客満足度指数	目標	-	-	-	-
		実績	70	-	-	-

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

19年度の入村者数は目標数値には届かなかったものの、集客圏域の拡大や地域連携の強化による施設の外部利用等によって、1割弱減少した前年から回復した。今後も営業集客活動と効果的な広告宣伝、イベント等を実施して、県内客の安定確保と県外客の利用増加を図る。収益面では、経費の適正執行、削減等によって、前年に引き続き過去最高益を達成した。しかしながら受託事業収入及び自主事業収入は年々減少しており、大規模なリニューアル等が難しい現状では、現有施設を有機的に活用して、新たな収益を生み出す施策実施が必要となっている。

4 総合評価 (計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<ul style="list-style-type: none"> 入村者数は、3月にふるさと村で開催された全国発酵食品サミットにより、73万人近くを確保することができたが、月別では前年度を下回る傾向になっている。 受託事業収入、自主事業収入とも前年度に比べて減少したが、業務委託費、管理費等を節減したことにより、利益は前年度以上を確保している。 今後は、燃料費の高騰等により利益減少の傾向となるので、新たなリニューアル等も検討し、入村者の確保に努めなければ欠損金の解消が困難とみられる。 	